



電機連合神奈川地協 議長 2018年新春の挨拶



電機連合神奈川地協 議長
岡元 茂樹

電機神奈川地協加盟労組の組合員ならびにご家族の皆様
に謹んで新春のお慶びを申し
上げます。また、旧年中に賜り
ました地協の各種活動に対し
ますご支援とご協力に感謝申
し上げます。

私たちを取り巻く情勢は、経
済的にはGDPが7期連続ブラ
ス成長と伝えられる一方、先行
き不安により依然として企業の設備投資は伸び悩み、
個人消費は回復しないデフレ状態からの脱却ができな
い状態が続いています。また、私たちの働く電機産業
は、2017年度は円安傾向にあることから、輸出が好調
となり好業績が見込まれています。ただ、今後の持続的
な成長・発展を確かなものにするためにはさらなる改
革が必要です。

一方、政治的には「一強多弱」の状況は変わってお
らず、憲法改正の動きや労働法制改悪の流れなどが懸
念されており、「生活不安」「雇用不安」「将来不安」と
いう3つの不安の払しょくに向けて、政策制度改善に取り
組む必要があります。

昨年10月22日に施行された第48回衆議院総選
挙では、電機連合組織内公認候補「浅野さとしさん
(茨城5区)」が見事に当選を果たすことができました。
電機連合組織内議員の石上としお参議院議員、矢田
わか子参議院議員とともに、浅野さとし衆議院議員が
私たち働く者の代表として国政で活躍出来るよう、皆
様の引き続きのご理解とご支援をお願いいたします。

また、4月に実施された神奈川地協組織内議員の鎌
倉市議会議員「山田直人さん」も見事に4期目の当選
を果たすことができました。神奈川地協の総力を結集
した結果であると思います。

電機神奈川地協は「社会に貢献し 働く仲間をサポートする 運動をめざして」の方針のもと、県下におけ
る主力産別組織として、その「役割と責任」を果たすと
ともに、加盟労組の「力と知恵」を合わせ、「組合員の
期待と信頼」に応える運動を展開します。そして「障が
い福祉活動」にみられる神奈川地協らしさをさらに伸
ばしていきます。

最後に、組合員ならびにご家族の皆様のご健勝・ご
多幸、さらには各労組のご発展を祈念申し上げ、新春
のご挨拶といたします。本年も、どうぞよろしくお願い
いたします。

電機連合中央執行委員長 2018年新春の挨拶



中央執行委員長 **野中 孝泰**

あけましておめでとうございます。
新年の幕開けをご家族の皆さま
共々健やかにお迎えになられた
こととお慶び申し上げます。本年も

よろしく願いいたします。

今年の干支

今年の干支は「戌戌(つちのえ・いぬ)」です。「戌(つ
ちのえ)」は、草木が枯れ全ての物が土の中に還って行
く状態を表し、一方「戌(いぬ)」は、植物の成長が絶頂

期を迎えるという意味だそうです。そして「戌」と「戌」
のように同じ気が重なる年は、良いものはより良くな
り、悪いものはより悪くなるということ。そんなことから
2018年は、不安なものを切り捨てることで新たなチャン
スが得られる年、何を守り、何を捨てるのか、明確に定
めることが大事な年ということのようです。将来に夢を
持ち、色々なことに果敢に挑戦する年にしたいですね。

さて新年にあたり、将来を見据えた課題認識につい
て触れておきたいと思います。

持続可能な日本「国のかたち」づくり

人口減少少子超高齢社会により生産年齢人口が毎
年減少する社会に私たちは生きているのですが、持続

可能な日本社会となるよう、未来の子ども達のためにも「国のかたち」を再構築していかなばならないと思っています。

2018年闘争がいよいよ始まりますが、「強固な日本経済の構築」はその大きな課題の一つだと思います。内需と外需がバランスよく日本経済を支えることが大事であり、そのためには個人消費や国内設備投資に支えられた内需の活性化が必要です。可処分所得はリーマンショック前に戻っておらず、労働分配率も低下傾向です。「継続した賃上げ」「底上げ底支え、格差是正」「電機産業に働く全ての労働者の雇用と処遇の改善」「強固な産業基盤をつくるためのサプライチェーンにおける付加価値の適正循環の実現」加えて「長時間労働の是正をはじめとする働き方改革の実現」など多くの課題を労使で真摯に話し合い、構成組織の結束の元、統一闘争の真価を発揮する闘争にしていきたいと思っています。

次に、人生100年時代という言葉をよく聞くようになりましたが、エイジフリー社会を見据えた働き方や人生の生き方なども真剣に考えなくてはならない時だと思っています。加えて社会保障についても、持続可能な制度となるよう給付と負担のバランスを両面から見直し、

再構築していく必要があります。

また私たちの仕事、日本を支える電機産業のこれからはどうでしょうか？ 人工知能、ビックデータ、ロボティクス、全てがつながるIoT時代を迎え、世界が大きく変わろうとしていると言っても過言では無いと思います。第4次産業革命は産業構造の変化と就業構造の変化をもたらすと言われていますが、めざすべきは人が豊かに暮らす社会であり、人と機械が共存する社会の到来に備えなくてはなりません。私たちはこの変化を主体的に受け止め成長のチャンスにしていきたいと思っています。

以上、将来を見据えた思いの一端を申し上げました。労働組合が果たすべき社会的な役割と責任は益々高まってきていると思います。また本年は2年サイクルの仕上げの年でもあります。運動方針に掲げた取り組みの完結に向けて、しっかりと進めていきたいと思っています。電機産業運動の前進に向け、志を高く持ち、そしてチームワークを大事に誠心誠意、全力を尽くして参ります。皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

今年が皆様にとって実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

「電機産業に携わるすべての皆さんの安心で安定した生活の実現を目指して！」

～ 参議院議員 石上俊雄 国政報告会レポート(12月12日 第一回単組・支部代表者会議) ～



電機連合顧問(東芝グループ連合出身) [石上俊雄]

参議院議員 石上俊雄氏の国政報告会が、12月12日(火)電機連合神奈川地協 第一回単組・支部代表者会議にて開催されました。

「電機産業に携わるすべての皆さんの、安心で安定した生活の実現を目指して！」を常に意識され、電機連合の政策要求内容を元にした質問主意書の提出、調査会での意見提言など日々国会で取り組まれていることが報告されました。電機産業の働く者の代表として引き続き活動いただくためにも、組合員各位の引き続きのご支援を宜しく願いいたします。

電機連合第104回中央委員会(1/25～26)第3号議案「第25回参議院議員選挙の取り組みに関する件」において、石上俊雄氏が公認候補として提起されます。

電機連合 ファミリーサポート共済

〈遺族生活保障〉

【全労済 | 団体定期生命共済 | 共済年金払特別】

もしもの時の“家族の生活費”をバックアップ!

新設 加入月が3回→6回に増えました。詳細はパンフレットをご確認ください。

たとえば 月々の掛金**910**円で、月平均約**10**万円を5年間受け取れます。
(組合員C05コースの場合 / 受取総額: 約**668**万円)
受取総額概算額は、2017年11月1日現在の基礎率(予定利率等)で計算したものです。将来の基礎率(予定利率等)の変更により変動(増減)することがあります。

- 死亡・重度障がい時に年金方式(分割)でお支払いします。
- 年齢・性別にかかわらずお手頃な一律の掛金です。
- ご家族へ「精神的サポートサービス」もご用意しています。
- 満65歳まで継続可能です。

2016年度 割り戻し率 約**24%**

注) 割り戻し率は過去の実績を表したものであり、将来の割り戻し率は確定していません。

● お問い合わせは  電機連合 福祉共済センター (ファミリーサポート共済専用ダイヤル) **0120-11-7272**